ダニエル書にある「真理」「真実」はπασ同じ!

表記順:①新共同訳、②欽定訳、③口語訳、④聖書協会共同訳

- 8:12 また、天の万軍を供え物と共に打ち倒して罪をはびこらせ、<mark>真理</mark>を地になげうち、思うままに ふるまった。
- \rightarrow And an host was given him against the daily sacrifice by reason of transgression, and it cast down the truth (אָאָמָת) to the ground; and it practised, and prospered.
- →そしてその衆群は、罪によって、常供の燔祭と共に、これにわたされた。その角はまた<mark>真理</mark>を地に 投げうち、ほしいままにふるまって、みずから栄えた。
- →背きの罪のゆえに、軍勢は、日ごとの献げ物と共に引き渡された。その角は真理を地に打ち捨て、 思いのままに振る舞い、成し遂げた。
- ※1: emeth,eh'-meth(エメッス);stability;(figuratively)certainty,truth,trustworthiness:—assured(-ly), establishment, faithful, right, sure, true (-ly, -th), verity. 安定性、(比喩的に)確実性、真実性、信頼性: -保証された、確立された、忠実な、正しい、確かな、真実な、真実。
- 8:26 この夜と朝の幻について/わたしの言うことは<mark>真実</mark>だ。しかし、お前は見たことを秘密にしておきなさい。まだその日は遠い。」
- \rightarrow And the vision of the evening and the morning which was told is **true**($\upking \upking \upk$
- →先に示された朝夕の幻は**真実**です。しかし、あなたはその幻を秘密にしておかなければならない。 これは多くの日の後にかかわる事だから」。
- →語られたこの夕と朝の幻は<mark>真実</mark>である。/しかし、あなたはこの幻を秘密にしなさい。/まだ多くの日々があるからである。」
- 10:01 ペルシアの王キュロスの治世第三年のことである。ベルテシャツァルと呼ばれるダニエルに一つの言葉が啓示された。この言葉は真実であり、理解するのは非常に困難であったが、幻のうちに、ダニエルに説明が与えられた。
- \rightarrow In the third year of Cyrus king of Persia a thing was revealed unto Daniel, whose name was called Belteshazzar; and the thing was truth(\upmu but the time appointed was long: and he understood the thing, and had understanding of the vision.
- →ペルシャの王クロスの第三年に、ベルテシャザルと名づけられたダニエルに、一つの言葉が啓示されたが、その言葉は**真実**であり、大いなる戦いを意味するものであった。彼はその言葉に心を留め、その幻を悟った。
- →ペルシアの王キュロスの治世第三年に、その名がベルテシャツァルと呼ばれるダニエルに言葉が啓示された。この言葉は**真実**で、非常に難解であった。しかし、彼はその言葉を理解し、幻でそれを悟った。
- 10:21 しかし、**真理**の書に記されていることをお前に教えよう。お前たちの天使長ミカエルのほかに、これらに対してわたしを助ける者はないのだ。
- \rightarrow But I will shew thee that which is noted in the scripture of truth (אֵשֶּׁמָּה): and there is none that holdeth with me in these things, but Michael your prince.
- →しかしわたしは、まず<mark>真理</mark>の書にしるされている事を、あなたに告げよう。わたしを助けて、彼らと戦う者は、あなたがたの君ミカエルのほかにはありません。
- →しかし、私は<mark>真理</mark>の書に記されていることをあなたに知らせよう。あなたがたの天使長ミカエルのほかに、彼らに対抗して私と共に奮い立つ者は一人としていない。
- 11:02 さて、お前に<mark>真理</mark>を告げよう。見よ、ペルシアになお三人の王が立つ。次に、第四の王はだれにもまさって富み栄え、富の力をもってすべての者を動員し、ギリシア王国に挑戦する。
- \rightarrow And now will I shew thee the truth (אֵאֶמָת). Behold, there shall stand up yet three kings in Persia; and the fourth shall be far richer than they all: and by his strength through his riches he shall stir up all against the realm of Grecia.
- →わたしは今あなたに<mark>真理</mark>を示そう。見よ、ペルシャになお三人の王が起るでしょう。その第四の者は、他のすべての者にまさって富み、その富によって強くなったとき、彼はすべてのものを動員して、ギリシヤの国を攻めます。
- →今、私はあなたに**真理**を告げよう。見よ、なお三人の王がペルシアに立つ。四人目の王は誰よりも 莫大な富を得る。彼がその富によって力を得たとき、すべての者を奮い立たせ、ギリシアの王国に向 かわせる。

